

2022年7月15日

副学長(教務担当) 永野 典詞

## 2022年度前期授業の実施に関するお知らせ(第2報)

現在、熊本県内における新型コロナウイルス感染症が急速に感染拡大している状況ですが、今後の授業については、学生の皆さんの安全を最優先に、徹底した感染防止対策を講じつつ、現在の授業形態(前期時間割どおり)で引き続き実施します。

なお、濃厚接触者及び感染が疑われる場合(新型コロナウイルス感染症における「濃厚接触が疑われる人」への対応について:4月26日付)は、登学を控えてください。その際は、必ず学生支援課に連絡してください。

対面授業にあたっては、一人ひとりのマスク着用、手洗い励行、3密(密閉、密集、密接)の回避などの感染防止対策の徹底が不可欠です。改めて感染リスクを軽減するための対策をしっかり講じていただきますようお願いいたします。

なお、今後の状況の変化により、授業の実施形態を変更する場合がありますので、その際は、あらためてお知らせします。

### ★再度留意事項

授業での感染防止対策の取組について、以下の①～⑤の徹底にご協力ください。

- ①距離の確保:目安として1m
- ②定期的な換気:30分に1回5分以上、2方向の窓や扉を開ける。
- ③手洗いや手指消毒
- ④マスク着用:可能な限り不織布の着用
- ⑤授業終了後の机・椅子の消毒(※追加事項)

記 《※以下は4月通知済》

### 1. 対面授業の開始について

- (1) 原則として授業科目の履修者数が概ね70名以下の科目については対面授業を実施
- (2) 受講者が概ね70名を超える授業  
感染防止の重要性に鑑み、一定の双方向性を担保しつつ、KLC Moodle上に動画や課題を掲載するオンデマンド式での授業(遠隔授業)で行う。
  - ①KLC Moodleを用いた授業の場合
    - ・授業者は、各授業回までに授業動画や講義資料をMoodleにアップロード
    - ・受講学生は、各授業回のトピックスを確認し、資料をダウンロードして予習・視聴を行う。

受講学生は、授業に関する不明な点や質問などについて、フォーラムやメールで教員に質問することができます。課題がある場合は、締切までに Moodle を通じて提出してください。フォーラムを使用して教員や他の学生との質疑応答も可能です。

また、原則15回の授業のうち、数回は受講者を少人数に分けて登学の上、対面で受講する「ハイブリッド型」の授業を行います。詳しくは KLC Moodle の各コースを確認してください。

#### ②遠隔授業を行う場合

対面授業であっても、次のような場合は、遠隔授業を行う場合があります。

- 1) 授業担当教員の職務上の事由等により対面授業ができない場合
- 2) 70名以下の授業科目であっても、遠隔授業の実施が対面授業の質を十分に補完できると判断できる場合

## 2. 時間割について

次の時間割とします。

I 限 (8:40~10:10)	礼拝 (10:17~10:32)	II 限 (10:40~12:10)
昼休み (12:10~13:00)		
III 限 (13:00~14:30)	IV 限 (14:40~16:10)	V 限 (16:20~17:50)

## 3. 対面授業の実施にあたって

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、以下の事項を遵守した上で受講してください。なお、出席管理システム（学生証カードリーダー）と健康状態チェック（座席の確認を含む）を活用し、授業ごとに健康状態を確認し、学生の皆さんの体調管理を行いますのでご協力ください。

- ①登学前に検温及び体調を確認し、体調不良の場合や感染が疑われる場合は、PCR等の検査を受検すること。
- ②受検結果がわかるまでの待機期間中は、大学に連絡の上、登学を中止すること。
- ③同居家族等の密接な関係にある方が新型コロナウイルス感染症と思われる体調不良となった場合も大学に連絡し、登学を中止すること。
- ④上記に該当する場合は、その後、登学した際に、教務課で「新型コロナウイルス感染症に関する公認欠席届」を受領し、必要事項を記入の上、教務課に提出すること。（通常の公認欠席の取扱いと同様の手続に則り、公認欠席として取り扱います。）
- ⑤各種実習については、受入れ先の方針により実施ができない場合や、当初の実習の時期が変更になることも想定されるため、実習期間の変更等により受講に支障がある場合や定期試験を受験できない等の不都合がある場合は、教務課に申し出ること。

- ⑥授業の際には、マスク着用のこと。やむを得ない事情で着用ができない場合は、事前に申し出ること。
- ⑦教室入室前には、各フロアに設置してある消毒液で、手指消毒を徹底すること。
- ⑧教室ごとに指定された着席可能な席を使用すること。
- ⑨授業終了後は、各自の机及び椅子の消毒を徹底すること。  
(消毒液(アルコール)及びシートは、授業担当者から、受け取ること。)
- ⑩授業終了後の長時間の滞在はなるべく控えるようにし、用事を済ませた後は、速やかに帰宅すること。

#### 4. 遠隔授業の受講環境について

遠隔授業の受講にあたっては、自宅、アパート等でのインターネット環境に依存することとなります。快適な受講環境を整えるために、ノートパソコンやタブレット、スマートフォン等の端末機器、インターネット回線や Wi-Fi ルーターなどの通信環境を準備してください。

なお、受信機器やインターネット環境の都合で受講する環境が整わない場合は、受講学生が不利益を被らないよう配慮します。その場合は、教務課に連絡してください。

##### 【問い合わせ先】

##### ◆新型コロナウイルス感染症に関すること。

学生支援課 (Tel)096-341-1168

(メールアドレス) [klc-renraku@klc.ac.jp](mailto:klc-renraku@klc.ac.jp)

※連絡内容:学籍番号、氏名、連絡先電話番号、連絡内容

##### ◆授業に関すること。

教務課 (Tel)096-345-5119

令和4年4月26日

学生の皆さんへ

副学長（教務担当）永野 典詞  
学生支援センター長 岩永 靖

新型コロナウイルス感染症における「濃厚接触が疑われる人」  
への対応について（通知）

本学では、学生の皆さんのご協力のもと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の徹底と学修機会の確保の両立に向けて最善の対応を続けているところですが、熊本県内のオミクロン株の流行に伴い、一定数の感染者が確認されている状況にあります。今後も、感染症対策をしっかりと感染には十分注意し、普段の健康観察を怠らないようにお願いします。

また、濃厚接触者の特定については、従来の保健所による判断ではなく、各個人で行うこととなったことを踏まえ、本学としての新たな対応を下記のとおり決定しましたので、お知らせします。なお、今後、新たな変異株が主流となった場合等には、対応を随時見直すこととします。

記

**【登学の判断について】**

以下の条件をすべて満たす場合は、発熱等の症状の有無にかかわらず、陽性者との接触から7日間は登校を控えてください。

- 陽性者と発症日の2日前（無症状の場合は検査日）以降に接触があった。
- 当該陽性者と接触（会食：会話・飲食などの状況）が15分以上継続した。
- 接触の際に、どちらか又は双方とも、マスク着用が不完全な状態（マスクなし・鼻出しマスク等）であった。
- 接触の際の距離が、1m以内であった。
- 感染対策が不十分（換気無し、長時間の自動車同乗等）な環境で陽性者と接触があった。

- ※ ①登校を停止している期間中は、「自己健康観察シート」（Active Academy 掲載）により毎朝必ず検温や体調確認を行ってください。
- ②わずかでも発熱等の症状がある場合は、医療機関等に相談してください。
- ③7日間が経過した後、発熱等の症状がない場合は、7日目に学生支援課に連絡した上で、登校を再開してください。

（参照：熊本市新型コロナウイルス感染症情報サイト「濃厚接触者セルフチェック」）

[https://www.city.kumamoto.jp/common/UploadFileDsp.aspx?c\\_id=5&id=38009&sub\\_id=33&flid=297047](https://www.city.kumamoto.jp/common/UploadFileDsp.aspx?c_id=5&id=38009&sub_id=33&flid=297047)

**【問い合わせ先：学生支援課（TEL096-341-1168）】**

対象となる場合は、必ず連絡してください。

- メールアドレス：klc-renraku@klc.ac.jp
- 連絡内容：学籍番号、氏名、連絡先電話番号、連絡内容（具体的かつ簡潔に）